



愛のひだまりの中で心豊かに育つ 令和7年度

# ひだまりだより

8月号



社会福祉法人温和会 ひだまり認定こども園 園長:阿嘉禎貴 電話:936-8084

8月に入り、いよいよ夏本番！！沖縄の陽射しも年々強くなって来ました。7月にはわが園でもプール開きが行われ、屋上の大型プールにて大はしゃぎで楽しむ子ども達の声が聞こえてきます。夏ならではの遊びに保育者も工夫を凝らし、手作り玩具作成にも取り組んでいます。

この季節は家庭、園内外で子ども達にとって楽しいイベントが盛りだくさんではありますが、生活習慣もゆるみがちになってしまいます。睡眠、食事、暑い日の水分補給と、清潔面はしっかり行き、熱中症、感染症等の予防に努めていきましょう。

## 8月の保育目標

- ☆ 友達と関わりを深めながら、夏の遊びを十分に楽しむ。
- ☆ 夏の生活の仕方がわかり、健康にすごす。

## お盆について

9月6日(土)は旧盆(ウークイ)の為、家庭保育のご協力よろしくお願いします。しかし、どうしてもと言う方に関しましては喜んでお預かりさせて頂きます。その際は、各担任までお声掛けして頂き、当日はお弁当持参でお願いします。

## こども達の様子について

こども達の日々の保育園での様子をホームページへの掲載を開始しました。パスワードに関しましては、各クラスの担任へご確認ください。



## 9月はお招き会ですよー

9月20日(土)に祖父母をお招きする“お招き会”を開催します！！  
おじいちゃん、おばあちゃんへ日程を伝えておいてくださいね。  
今年も、美味しいお料理、子ども達の演舞、素敵なゲストで会を彩ります。  
お楽しみに…。後日、改めて文書配布致します。



## ～子育てメッセージ～

「エイサーの音が聞こえる季節に」



社会福祉法人温和会 理事長 阿嘉よね子

夏の訪れとともに、どこからともなくエイサーの太鼓の音が聞こえてくる季節になりました。お盆が近づくこの時期、地域のあちこちで鳴り響く三線や太鼓の音に、自然と心が弾みます。そしてその音は、私たちに「受け継ぐこと」の大切さを静かに語りかけてくれているように思います。私自身も、幼い頃は家族に手を引かれながら、道じゅねー（地域を練り歩きながら踊るエイサー）を夢中で追いかけたものです。やがて青年会に入り、自分自身が踊り手となって地域の方々に踊りを披露する立場になったとき、人と人とのつながりの温かさや、伝統を守る喜びを肌で感じました。

私たち温和会の行事「夕涼み会」には、「沖縄の伝統芸能を子どもたちに伝えていく」という大きな目的があります。エイサーは、単なる踊りではありません。新築祝い、商売繁盛、厄払いなど、生活の節目に寄り添い、人々の想いをつながる文化です。そしてそこには、「結(ゆい)マール精神」と呼ばれる助け合いの心がしっかりと息づいています。私たちは、沖縄で育つ子どもたちが、自分のふるさとに誇りを持ち、地域と関わりながら心豊かに育ってほしいと願っています。そのために、園の活動や行事の中に、エイサーの音楽や踊りをたくさん取り入れています。

伝統を「教える」だけでなく、「一緒に感じる」「共に楽しむ」ことを大切にしながら、子どもたちの心に沖縄の文化が自然に根づいていくよう、これからも保育・教育を行ってまいります。